



ロータリー:
変化をもたらす

「ロータリー：変化をもたらす」

RI会長 イアン・H.S.ライズリー

「愛着と誇り」

RI2650地区ガバナー 田中 誠二

「見つめ直そう 仕事とロータリー・家庭とロータリー」

彦根南ロータリークラブ会長 高木 淳一

Rotary

第2650地区

彦根南ロータリークラブ



会長：
直前会長：
会長エレクト：
副会長：
幹事：
会計：
SAA：
クラブ会員担当理事：
公共イメージ担当理事：
クラブ管理運営担当理事：
奉仕プロジェクト担当理事：
財団・奨学金担当理事：

高木 淳一
西山村 和仁
法村 志
法村 賢
櫻本 武
川本 太
菊川 誠
宮嶋 一
廣瀬 夫
橋川 治
丸山 幸
上田 幸
安田 一郎

認 証 1978年6月15日
例会日 毎週火曜日 12:30~13:30
例会場 ビバンティホール
〒522-0044
滋賀県彦根市竹ヶ鼻町43-1
事務局 〒522-0043
滋賀県彦根市小泉町160-4
TEL 0749-23-2102
FAX 0749-23-2108
URL http://hikoneminami-rc.com
E-mail minamirc@oregano.ocn.ne.jp

本日のプログラム

「役員挨拶」

プログラム委員会担当

会長就任挨拶



2017-18年度会長 高木 淳一

この度名誉ある彦根南ロータリークラブの会長を拝命し、身が引き締まる思いであります。特に本年度はクラブ創立40周年の節目の年にあたり、より一層責任を感じております。

2017-2018年度RI会長イアンH.S.ライズリー氏は、年度テーマとして「ロータリー：変化をもたらす」を提唱され、奉仕を通じて人々の人生、地域に、世界に変化をもたらす、ひいてはロータリアンそのものの人生を豊かに生きようと唱えられています。そのテーマをうけて、2650地区 田中誠二ガバナーは「愛着と誇り」を地区のスローガンにされました。我々が奉仕の理想を胸に秘め、人生や仕事、ロータリーに愛着と誇りをもって行動することで、それぞれのロータリー観を醸成し、クラブの魅力を引き出し、よりよい地域づくりと日本の発展、さらには世界の平和と繁栄に向けて、変化をもたらすことにつなげたいと述べられています。

40周年という節目の年、自らの仕事、家庭に愛着と誇りを持っているのか問いかけ、我々自身一歩振り返り、ロータリーと仕事、家庭との関わりを見つめ直すことにより、ロータリー活動がより活発にできると考え、クラブテーマを「見つめ直そう 仕事とロータリー・家庭とロータリー」に決めました。

I.見つめ直そう 仕事とロータリー

ロータリアンには「超我の奉仕」の精神の下、職業を通じて地域社会に奉仕することで、人格や人としての魅力を磨き高めていくことが求められています。メンバー一人ひとりが従業員にロータリー活動を理解してもらい、その元になる仕事が安泰でなければ奉仕することができません。

II.見つめ直そう 家庭とロータリー

奉仕の心を家庭、職業、地域社会で実践することが私たちの使命であると思います。家庭の中で家族みんなのロータリーについての理解があつて、家庭が健全でなければ奉仕の心は生まれません。

このクラブテーマを元に、創立40周年記念事業を成功裏に終わられるように、また、前年度から取り組まれているインターアクトの設立に向けて頑張っていく所存でございます。会員の皆様のより一層のご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。

- プログラム -

開会点鐘

ロータリーソング

「君が代」

「奉仕の理想」

ゲスト紹介

食事・自由歓談

会長の時間

各種お祝い

幹事報告

委員会報告

SAAの時間

ニコニコBOX

出席報告

例会タイム

閉会点鐘



2017-18年度会長 イアン・H.S.ライズリー
SANDRINGHAMロータリークラブ所属
オーストラリア（ビクトリア州）

公認会計士。1976年に自身が設立したオーストラリア国内外の企業会計を専門とするIan Riseley & Co.の社長。

同社設立以前は、大手会計事務所や企業の監査および経営コンサルティング部門に勤務。

私立・公立学校の理事、サンドリングラム市諮問グループのメンバー、Beumaris Sea Scouts Groupの会長、Langi-Taanスキークラブの会長などを務めた経験があり、国際関係に強い関心を寄せ、現在は多くの慈善団体で名誉監査人やアドバイザーを務めている。

2002年には東チモールでの活動を称えられてオーストラリア政府より、「AusAID Peacebuilder Award」を受賞。2006年にはオーストラリアの地域社会への貢献が認められて、オーストラリア勲章を受勲。

1978年にロータリークラブに入会して以来、財務長、理事、管理委員、RI理事会執行委員、タスクフォースメンバー、各種委員会の委員と委員長、地区ガバナーを歴任。

オーストラリアでのポリオ撲滅活動「Australian Polio Eradication Private Sector Campaign」の元メンバーであり、「ロータリー財団 ポリオのない世界のための奉仕賞」を受賞。

ライズリー氏は、「ロータリーの未来には、企業や他団体とのパートナーシップが重要」だと話します。

「ロータリーがプログラムや人材を備えている一方で、外部組織はそのほかのリソースを持っています。“世界でよいこと”をするという目標は、誰にとっても同じです。ポリオ撲滅活動をきっかけに多くの人々がロータリーを知り、将来に新たなパートナーシップを築けることを期待しています」

「各国政府は、ロータリーを善き市民団体の代表的存在と見ています。ポリオ撲滅活動でアドボカシー活動を行ってきたように、平和と紛争解決の分野でも政府への働きかけを行うべきです」とライズリー氏は述べます。

パストガバナーであるジュリエット夫人とともに、ポール・ハリス・フェロー、メジャードナーおよびロータリー財団遺贈友の会会員。お二人のお子さんと4人のお孫さんがおり、ムアルダックにある自宅の7ヘクタールの敷地では、持続可能で有機的な生活哲学を実践されています。

2017-18年度 国際ロータリー会長 イアン・H.S.ライズリー氏のメッセージ

ロータリー：変化をもたらす

数年前、知り合った人からある質問をされました：「ロータリーとは何ですか？」シンプルであるはずのこの質問に答えようと口を開きかけたところで、思わず止まってしまいました。どこから説明してよいか分からなかったのです。ロータリーとは何かを、私が知らなかったわけではありません。問題は、ロータリーがあまりに大きく、複雑すぎて、簡単に説明できないことでした。ロータリーとは、会員制の団体、クラブを基盤とした団体、奉仕を行う団体であり、町ごと、地域ごと、そして全世界で活動する団体です。その会員は、地域社会のメンバー、事業人、職業人であり、現役で仕事をする人もいれば、定年退職した人もいます。そして、世界のほぼすべての国で活動しています。120万人の会員一人ひとりが、独自の目標と優先を掲げ、一味違った経験をしています。一人ひとりが、ロータリーを独自の解釈で理解しているのです。

私にとってロータリーとは、「どのような団体か」ではなく、「何をしているか」で定義されます。すなわち、ロータリーが私たちに与えてくれる可能性、そして、その可能性を有意義かつ持続可能な奉仕によって実現する方法によって、定義されるのです。ロータリーには、112年の豊かな歴史があります。この間にロータリーは、徐々に成長し、成熟し、会員と地域社会の変わりゆくニーズに対応しながら、ある意味で大きく変わりました。しかし、その根底にあるものは同じです。それは、地域社会と世界に変化を生みだしたいという願い、そして、ロータリーを通じてそれを実現できるようになった人が集まった組織だということです。「ロータリーとは何ですか」という問いに、私たちは行動をもって答えます。奉仕を通じて変化をもたらすことによって。

組織として、私たちは、ロータリーとは何か、何をするのかを世界に理解してもらうことが、いかに重要であるかを認識しています。同時に、各クラブがロータリー奉仕を独自に定義することが、かつてないほど重要であると自覚しています。ロータリアンである私たちは、これまでよりも柔軟に、クラブの例会、活動、発展の方法を決定でき、また、もっと多くの女性や多様な会員を迎え入れて、地域社会の特色をクラブに映し出すことに力を注いでいます。長期の計画、持続可能な奉仕、全レベルでのリーダーシップの継続性を重視することで、ロータリーが世界有数のボラティア組織であり続けるよう努力しています。

2017-18年度、「ロータリーとは何ですか」という問いに、私たちは「ロータリー：変化をもたらす」というテーマで答えます。それぞれどのような方法で奉仕することを選んだとしても、その理由は、奉仕を通じて人びとの人生に変化をもたらせると信じているからです。新しい遊び場や学校をつくる、医療や衛生設備を改善する、紛争仲裁者や助産師を研修するなど、私たちはその活動が、人数が多かろうが少なかろうが、誰かの人生をより良くしているのだと知っています。ロータリー入会のきっかけが何であれ、私たちがロータリーにとどまり続けるのは、ロータリーで充実感を得ることができるからです。この充実感、毎週、毎年、「変化をもたらす」ロータリーの一員であることから湧き出てくるものなのです。

幹事挨拶



幹事 菊川 太嗣

2017-2018年度高木淳一会長のもと、幹事という大役を仰せつかり責任の重大さに身の引き締まる思いでございます。

本年度高木会長のテーマに掲げておられる「見つめ直そう 仕事とロータリー・家庭とロータリー」のもと、仕事、家庭の関わり合いを大事に、より活発なロータリー活動を実践していきたいと思っております。

今年度は創立40周年の節目の年となります。昨年度は、会員増強委員会の皆さまのご尽力により会員数も増大しています。本年度の事業成功と、更なる充実したロータリークラブの活動となるよう、高木会長の女房役として、各役員と会員のパイプ役として全力で活動していく所存です。未熟なことも多々あるかとは思いますが、会員の皆様の多大なお力添えとご指導の程よろしくお願い申し上げます。

ロータリーの友必見処

新年度が始まりました

P 7

RI 会長メッセージ

イアン・H.S.ライズリー会長のメッセージが載っています。

P19

RI テーマ

「ロータリー：変化をもたらす」

イアン・H.S.ライズリー会長のロータリーアンへの提言が載っています。

お祝い



入会記念日お祝い

- | | |
|--------|-----------|
| 西村 正司君 | H20年7月 1日 |
| 上田健一郎君 | H21年7月 7日 |
| 黒田 一臣君 | H24年7月10日 |
| 宮嶋誠一郎君 | H11年7月13日 |
| 水野 成人君 | H28年7月19日 |
| 梅田満壽雄君 | H 4年7月28日 |
| 所 庄五郎君 | S61年7月29日 |



会員誕生日お祝い

- | | |
|--------|------------|
| 大塚 恵昭君 | S28年7月 12日 |
| 森野 隆君 | S34年7月 5日 |
| 山田 圭輔君 | S43年7月 13日 |

本日のピアノ演奏曲

“高木会長からのリクエスト曲”

- 17才
作曲：簡美 京平
- 木綿のハンカチーフ
作曲：簡美 京平
- わたしの彼は左きき
作曲：簡美 京平

2017-18彦根南ロータリークラブ例会プログラム(2017/7~2018/6)

月	地区行事予定	第1例会	第2例会	第3例会	第4例会	第5例会
7月		4日	11日	18日	25日	
		役員挨拶	理事挨拶	休会	委員長挨拶	
8月	会員増強及拡大月間	1日	8日	15日	22日	29日
		移動例会 マリアージュ彦根 クラブフォーラム	移動例会 マリアージュ彦根 会員増強委員会	休会	納涼例会 貴船の納涼床(京都) 親睦活動委員会	※田辺光男日本プロゴルフ協会 会長「オーナングラ」 及びその妻麗子の「ゴルフ」上 巻の出版おめでとうございます 会員増強委員会
9月	基本的教育と識字率向上月間	5日	12日	19日	26日	
		プログラム委員会	社会奉仕委員会	休会	米山奨学委員会	
10月	経済と地域社会の発展月間	3日	10日	17日	24日	31日
		観劇例会10/7 劇団四季鑑賞会 親睦活動委員会	休会	公式訪問リハーサル マリアージュ彦根	公式訪問 マリアージュ彦根	休会
11月	ロータリー財団月間	7日	14日	21日	28日	
		11/5記念事業例会 予定	ロータリー財団委員会	休会	クラブフォーラム	
12月	疾病予防と治療月間	5日	12日	19日	26日	
		家族会 日程未定 親睦活動委員会	プログラム委員会	プログラム委員会	休会	
1月	職業奉仕月間	2日	9日	16日	23日	30日
		休会	新年例会 多賀大社 親睦活動委員会	プログラム委員会	プログラム委員会	プログラム委員会
2月	平和と紛争予防/紛争解決月間	6日	13日	20日	27日	
		職業奉仕委員会	休会	プログラム委員会	プログラム委員会	
3月	水と衛生月間	6日	13日	20日	27日	
		プログラム委員会	ロータリー情報委員会	休会	プログラム委員会	
4月	母子の健康月間	3日	10日	17日	24日	
		プログラム委員会	花見例会 親睦活動委員会	プログラム委員会	プログラム委員会	
5月	青少年奉仕月間	1日	8日	15日	22日	29日
		休会	プログラム委員会	プログラム委員会	40周年記念式典 予定	青少年奉仕委員会
6月	ロータリー親睦活動月間 国際大会	5日	12日	19日	26日	
		プログラム委員会	国際奉仕委員会	役員挨拶	最終例会 グランドデュケネール 親睦活動委員会	

週報掲載記事投稿のお願い

会報雑誌委員長 松原 剛志

今年度も、昨年に引き続き「思い出のアルバム」と題して、写真を掲載させて頂き、その写真について記事を作成して頂きたいと思っております。今年度は会長のテーマであります「家族とロータリー」をテーマに少し指向をかえメンバーのご家族との思い出の写真をテーマにさせて頂きたいと思っております。お忙しいとは存じますが、ご協力の程、宜しくお願い致します。

また、会報雑誌委員会メンバー一丸となって、一年間皆様へ充実した情報提供ができるよう頑張りますので、宜しくお願いいたします。

前回例会報告

ニコニコ箱 計124,000 総計3,142,000円



第1871回例会は、2016～2017年度最終例会として6月27日18時よりグランドデュークホテルにて開催されました。開会点鐘後、村上親睦委員長の軽快なタクトで始まり、会長の時間では、西山会長から一年間の感謝の意をメンバーの皆さんに延べられました。続いて、米山奨学生から感謝状が安田勉君に贈られました。また、我がクラブからは8年ぶりとなるベネファクターとして泉藤博君、山脇秀介君に感謝状が贈呈されました。

例会終了後、村上親睦委員長の司会で懇親会が行われました。西山会長の挨拶に始まり、高木新会長へのバッジの交換が行われ、高木新会長から新たな年度に向けての決意表明がありました。続いて田中幹事から一年間の御礼と挨拶があり事務局の鍵の引継ぎが行われ菊川新幹事から新たな年度に向けての決意表明がありました。その後、川端直前会長による乾杯の挨拶で懇親会の開宴となり、メンバーそれぞれが、一年間の労をねぎらい、大いに盛り上がりました。佐藤副会長の中締め挨拶のあと、最後は、IMでタクトを務めて頂いた杉原君のタクトで「手に手つないで」の大合唱にてお開きとなりました。西山会長、田中幹事をはじめ、各役員・各委員長の皆様大変お疲れ様でした。いよいよ7月から、高木丸の出航が始まります。皆様宜しくお願い致します。

- ◇一年間、会長職を務めさせて頂きました。皆様のご支援、ご協力に感謝申し上げます…西山君
- ◇メンバーの皆さん、一年間お世話になりありがとうございました…田中(寿)君
- ◇最終例会お世話になります。来月からよろしくお願い致します…高木君
- ◇一年間ありがとうございました。感謝します…佐藤君
- ◇最終例会お世話になります。一年間ありがとうございました。写真ありがとうございます…菊川君
- ◇最後のSAA一年間メンバーの協力により無事終わりました。ありがとう…西澤君
- ◇西山会長始め、役員の皆様ご苦労様でした…一圓君・渡邊(長)君・橋川君・泉君・森野君・片岡君
- ◇役員の皆様大変お世話になりました。ありがとうございました…樋口君
- ◇最後例会お世話になります。写真をありがとうございます…平居君・梅本君
- ◇最終例会西山会長、田中幹事ご苦労様でした…野村(善)君・木村君・松本君
- ◇西山会長はじめ役員の皆様ご苦労様でした。一年間お世話になりました…梅田君
- ◇西山丸、田中船長の無事帰港を祝します。最終例会お世話になります…櫻本君
- ◇西山会長、田中幹事をはじめ、役員の方々一年間大変ご苦労様でした。最終例会お世話になります…藤居君
- ◇最終例会を迎えて西山会長はじめ役員の皆様ご苦労様でした…青山(茂)君
- ◇最終例会今年度もありがとうございました…山口君
- ◇写真ありがとうございます…村上君
- ◇最終例会お世話になります。一年間お疲れ様でした…所君・藤本君・伊勢田君・松原君・山田君・土沢君
- ◇最終例会、会長、幹事、縁の下の力持ちの方々お世話になりました…兒島君
- ◇一年間ありがとうございました…宮嶋君・上田君
- ◇皆さん一年間お疲れ様でございました…大塚君
- ◇一年間お世話になりました。ありがとうございます…大菅君・池田君
- ◇最終例会、役員の皆様ご苦労様。皆出席自祝…杉本君
- ◇西山様、田中様、ご両人ご苦労様でした。村上委員長一年間ご苦労様。写真ありがとうございます…西村君
- ◇今年度、出席率下げたすいませんでした…黒田君
- ◇最終例会お世話になります…川端君・法村君・渡邊(孝)君・北川(泰)君・丸山君・田村君・安田君・北川(十)君・棚橋君・松宮君・廣瀬君・門野君・後藤君・杉原君・今村君・田中(伸)君・川地君・田川君・青池君・諸川君・瀧井君・瓜生君

例会出席報告

	会員数	当日出席	メンバー	出席率
6月27日	71(10)	62(7)	0	92.53%
6月13日	71(10)	47(7)	15	92.53%